



第26号 令和6年12月発行

水明会通信 スワン

病院祭を開催しました

佐潟公園病院 病院祭実行委員長

10月19日（土）に病院祭を開催しました。令和元年を最後にコロナ禍で自粛していましたが、5年ぶりに開催することとなりました。当日はあいにくの雨となっていましたが、400人以上の来場者がありました。

ステージでは佐渡伝統芸能集団越佐様による鬼太鼓から始まりました。7月に佐渡の金山が世界遺産登録をされたこともあり、気迫がこもっていましたね。会場にも鬼が出向き、喜んで手を伸ばす子、中には泣き出してしまうお子様もいましたが、邪気払いをしていただきました。

赤塚中学校音楽部様には素敵な歌声を披露していただきました。「カントリーロード」では会場のお客さんからも歌声が聞かれました。会場が一体になり、素敵な空間になりました。

地元の保存会、赤塚太々神楽様は、稚児舞や最後には五穀豊穣をお祈りしてのお菓子撒き。お



子さん達が一生懸命に走り回り、笑顔が溢れていきました。

続いてガラッと雰囲気が変わり、Yellow Dance Studio 様によるダンス披露でした。小中学生を中心に戦力ギッシュなダンスステージで会場が華やかになりました。ダンスレクチャーもあり、会場も踊りを通して一つになりましたね。

ラストは、さとちんさんの歌謡ショー！新潟では知らぬ人はいないのではないかでしょうか。テレビの収録の合間を縫って、駆け付けてくださいました。バックダンサーに Yellow Dance Studio 様がつき、この日限りのスペシャルユニットに。懐かしのヒット曲メドレーやオリジナル曲を披露していただき、一気にライブ会場に変わり盛り上りました！

フードブースでは SNS で話題のキッチンカーや、近隣の飲食店にご協力いただきました。タレかつ丼、チャーハン、唐揚げ、パンなど美味しいものばかり。さらに、法人職員による「老麺会」の本格ラーメンの提供！今年もがんばりました。



メインステージでは増澤菜生先生による講演会が行われました。多様性が求められる現代。自分らしく、その人らしくあるためにと、MC陣を交えお話し下さいました。

ラストは病院祭の恒例の大抽選会です。近隣の企業、飲食店からたくさん協賛品をいただきました。当選された方、おめでとうございます！また西区赤塚エリアに是非足を運ぶきっかけにしてください。

事故もなく、大盛況にてイベントを終える事が出来ました。久しぶりの開催で、当日ご不便を感じさせてしまったこと也有ったかと思います。反省を活かし、より楽しんでいただけるイベントにしていければと思います。これからも佐潟公園病院は地域から愛され、信頼される医療機関を目指して努力していきたいと思います。



佐潟公園病院は、令和6年12月28日（土）～令和7年1月5日（日）の間、年末年始休診となります。お薬のもらい忘れ等無いようにご注意ください。

※12月28日（土）及び、1月4日（土）は思春期外来のみ予約診療を行います。

医療保護入院を更新する際の同意について

佐潟公園病院 地域医療連携室

医療保護入院は精神保健指定医による診察の結果、入院の必要があると判定された方であって、その精神障害のために入院に同意いただけない場合に、やむを得ずご家族等の同意を得て入院していただく制度です。

令和 6 年度より、精神保健福祉法が改正され、医療保護入院の入院期間の上限が 3 ヶ月（医療保護入院開始から 6 ヶ月を過ぎてからは 6 ヶ月）と定められました。ただし、指定医の診察の結果、入院継続が必要とされた場合には、ご家族等の同意を得て入院期間が更新されます。

更新が必要とされた場合は、入院満了日の 2 週間前までに更新についての通知等を御家族様宛に郵送いたします。同意書の返送が必要な場合はその旨が記載されていますので、ご記入いただき返送をお願いいたします。返送が必要であるにも関わらずご返送いただけない場合は、入院の更新ができません。

通知を郵送する前に、担当の退院後生活環境相談員より電話にてご連絡いたします。ご不明な点やお知りになりたいことなどがございましたら、平日 09:00～17:00 の間に地域医療連携室（TEL 025-239-2603）へご相談ください。



デイケアに新しいクラブができました！

佐潟公園病院 デイケアセンターはばたき

「慌てて判断して後悔してしまう」「物事を被害的に捉えてしまう」「自分を大切に思えない」などなど…こんな経験はありませんか？生活を送っていく中で起こる悩みや不安は、時間をおいて考えてみると自分の早とちりや思い込みだったと思い返すことがあります。そんな私たちの考え方や物事の捉え方について一緒に考え、気持ちを楽にして過ごす方法を知って学ぶクラブ『スイッチクラブ』ができました。

このクラブの目的は、自分や自分以外の人たちの考え方や物事を判断するときの癖や特徴を知り、様々な視点から物事を考えられるようになることです。こちらを学ぶことで、自分の感情に振り回されずに自分自身と向き合うことや相手の気持ちを考えられるようになることを目指します。

「自分の考え方の癖」や「人の考え方の特徴」を知って、自分の心を大切にするスイッチを一緒に探しませんか？スイッチクラブに興味を持った方はぜひ主治医へご相談していただき、デイケアセンターはばたきへお越しください。お待ちしております。